

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年3月1日から2004年3月6日の週

目次

科学技術、メディア、通信および生命科学市場の動向 2

週間ハイライト

国際 4

韓国 4

中国 4

台湾 5

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア 5

香港 6

米国 / カナダ 6

欧州 7

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年3月1日から2004年3月6日の週

科学技術・メディア・通信（TMT）及び生命科学市場の動向

アジア市場 : TMT及び生命科学関連転換社債						
発行日	発行体	業務内容	償還日	発行規模（百万米ドル）	1万米ドル当転換株数	転換最終日
2004年3月4日	ジェットウェイ・インフォ(6161.TT)	マザーボード等の設計、製造及び販売	2009年3月4日	11.6	1,545株	2009年2月22日
2004年3月4日	APCB(6108.TT)	多層及び両面構造のPCB製造販売	2009年3月4日	5.8	1,474	2009年2月22日
2004年3月5日	ギガ・ストレージ(2406.TT)	光学ディスクの開発、製造及び販売	2007年3月5日	30	16,220	2007年2月4日
ナスダック及びニューヨーク証券取引所 : TMT及び生命科学関連新規公開申請						
申請日	発行体（取引所）	業種	規模（百万米ドル）	業務内容	主幹事	幹事
2004年3月3日	アリブリス(26890Z) (ナスダック)	インターネット	25	稀こう本の供給	WRハンブレヒト	パシフィック・グロース
ナスダック/ニューヨーク証券取引所 : TMT及び生命科学新規公開						
上場日	発行体	業務内容	規模（百万米ドル）	募集価格	2004年3月5日の株価	公募価格比変化率
2004年3月5日	トム・オンラインADR (TOMO.US) (ナスダック)	付加価値のあるマルチメディア製品とサービスの供給	194	15.6	NA	NA
2004年3月3日	リンクノート (LTON.US) (ナスダック)	中国の携帯電話利用者向け無線付加価値サービス提供	86	14	15.7	12.1%
アジア市場 : TMT及び生命科学関連新規公開						
発行日	発行体	業務内容	規模（百万米ドル）	募集価格	2004年3月5日の株価	公募価格比変化率
2004年3月1日	アプライド・マテリアル・テクノロジー(8017.TT) (グレイタイ)	TFT-LCD用のカラー・フィルター設計、製造、販売	3.2	14.8 台湾ドル	21.9 台湾ドル	47.9%
2004年3月	フォワード・エレクトロ	チューナー、LCD	6.1	16	21.4	33.8%

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年3月1日から2004年3月6日の週

月1日	ニクス (8055.TT) (グレイ)	モジュール等の 製造		台湾ドル	台湾ドル	
2004年3 月1日	GTインターネット・イン フォメーション (3085.TT) (グレイ)	インターネット ・マーケティング ・サービス	1.2	17.5 台湾ドル	26 台湾ドル	48.6%
2004年3 月1日	L&Kプレジジョン・テク ノロジー (8097.TT) (グレイ)	携帯電話付属部 品の設計、製造及 び販売	2.3	28 台湾ドル	33.9 台湾ドル	21.1%

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年3月1日から2004年3月6日の週

週間ハイライト

国際

ハードウェア

- 欧州委員会（EC）は東芝とサムスン電子の CD-ROM および DVD-ROM 製造合併事業を承認。新会社名は東芝サムスン・ストレージ・テクノロジーで東芝の持ち株比率は 51%、市場占有率は 22%。

インターネット

- オーストラリア連邦裁判所は捜索で押収された証拠の法廷での利用を差し止めるカザの請求を棄却。豪州レコード業界はインターネットでのファイル交換をするカザの業務停止を望んでいる。

モバイル/無線通信

- アルカテルは間もなく中国の南京パンダ電子に対する携帯電話製造部門売却を発表する見込み。合併企業を設立し、資産売却をし、少数株主として残る可能性もある。

韓国

ハードウェア

- デジタル・メディア放送（DMB）の法制度が整い、SK テレコムは7月の商業放送開始に向け準備。衛星 DMB により携帯電話でテレビを視聴することが出来る。

モバイル/無線通信

- 韓国の携帯電話製造会社は小型携帯電話の売上を伸ばす。サムスンの2月の売上台数は90万台、LGが43万台、パンテック&キュリエルが33万台、テルソン・エレクトロニクスが22万台。

通信

- SK テレコムは無線インターネット製品の開発及び販売促進のためノーテル・ネットワークと販売協力。覚書を交わした。

中国

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年3月1日から2004年3月6日の週

ハードウェア

- 家電及び携帯電話製造のTCLインターナショナルは2003年の純利益が前年比12%増の8250万米ドル。売上高は前年の16億米ドルから24%増加して19億米ドルだった。

モバイル/無線通信

- ルーセント・テクノロジーはシャンドン・ネットコムから1億3000万米ドルの受注。高性能携帯電話システムをネットワークに導入する。稼動は7月の見込み。
- 中国は今年1億台の携帯電話を出荷する見込み。前年比年5%増。中国の携帯電話生産台数は世界第一位。国内携帯電話製造会社の国内市場占有率は1999年が5%で2003年は56%となった。
- 中国のリンクノートの株式は米国の新規公開後急騰。610万ADRを単価14米ドルで発行した。リンクノートは携帯電話用着信メロディー、ゲーム、星占い等を供給している。

通信

- チャイナ・テレコムは20-30億米ドルと見られる次ぎの資産買収に向けて親会社と協議。買収のためH株を上限10億米ドル分発行する。今後2年間の株式と債券発行用の届け出は済んでいる。

台湾

ハードウェア

- 台湾は第五世代TFT-LCDの生産を増加させている。韓国を追い越す可能性がある。今年の生産台数見込みは5780万台。主要生産者はAUオプトロニクス、チ・メイ・オプトエレクトロニクス等。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

モバイル/無線通信

- シンガポール・テレコムはアジアで初めて複数参加型携帯電話ゲームを導入予定。半径2キロ以内で対戦相手を探せる。導入対象ゲームは「ガンスリンガーズ」。料金は一ヶ月3.70米ドル。

通信

- シンガポール政府の投資会社であるタマセクはテレコム・マレーシアの5%株式を取得したと発表。タマセクはマレーシア政府の投資会社であるカザナから4億2100万米ドルで取得した。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年3月1日から2004年3月6日の週

香港

モバイル/無線通信

- ハチソン・ワンポアは英国の3G 導入で戦略的共同事業者を失う可能性がある。NTT ドコモは iモード・サービス開始のため他の共同事業者を探していると報じられている。

通信

- PCCW は2年連続の赤字を発表。8億9100万米ドルの準備金を積んだため7億8270万米ドルの赤字を記録した。2002年の赤字額は10億米ドルだった。海底ケーブル運営会社への投資を償却した。
- PCCW はテルストラとの海底ケーブル合併事業であるリーチに対する更なる資本注入はしない意向。リーチについて昨年5億3300万米ドルの準備金を積み、1億500万米ドルの損失を計上した。

米国/カナダ

電子商取引

- 数州でオンライン販売に対する課税を検討中。州外での物品購入での納税義務につけて申告するよう義務付けた州もある。オンライン販売に対する課税は急務となっている。

ハードウェア

- マイケル・デルは7月にCEOを辞任するがデルの会長として社内に留まる。現在社長兼COOのケビン・ロリンズが社長兼CEOに就任する。

インターネット

- メンバーワークスはオンライン出会いサービスのラバライフを1億1300万米ドルの現金で買収する。ラバライフは主として米国、カナダ、オーストラリアに70万の稼働顧客を保有する。
- アスク・ジープス(AJ)はGoogle、ヤフー等の検索エンジンに対抗するためインターアクティブ・サーチを焼く3億2800万米ドルで買収。AJの市場占有率は倍の7%となる。
- 新型コンピューター・ウィルスの「ネツキーD」が世界中で電子メール・システムを妨害。このウィルスは根絶するのが困難。マイドゥームほどの被害ではないが、北米にはまだ侵入していない。
- ヤフーは広告主の広告が検索結果に出ているのを確認して広告料を支払う仕組みを積極的に拡大。ヤフーを追い越したGoogleとの競争がまた激化する見込み。
- アメリカ・オンラインのICQはソーシャル・ネットワーキング・サービスを開始。インターアク

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年3月1日から2004年3月6日の週

ティブコープとライコスに続いた。

メディア、娯楽、ゲーム

- エコスターはバイアコム¹の要求に屈するより衛星放送から CBS ネットワークを失うほうがましだと言明。CBS はバイアコムの子会社。新規契約の放送権の範囲について解釈の相違がある。

半導体

- インテルは第一四半期売上高予測を若干下方修正。季節調整済みのマイクロプロセッサ需要予測が若干低下した。第一四半期の売上高予測は以前の79-85億米ドルから80-82億米ドルに低下。

ソフトウェア

- オラクルはオラクルのピープルソフト買収提案が独占禁止法に抵触するとして差し止めようとしている連邦司法省²に対して反証を提出。司法省は買収で競争が緩和されてしまうとしている。

通信

- ベルサウスはラテン・アメリカの業務をテレフォニカに売却する見込み。米国の大型電話会社は世界制覇の野望を断念し、高成長分野の無線及び高速インターネット接続に特化しようとしている。
- SBC コミュニケーションズは電話接続回線の部分的売却を発表。SBC の無線合弁事業のシンギュラー・ワイヤレスは AT&T ワイヤレスを410億米ドルで買収する発表を先月行った。
- スプリントの今期利益は一株当り3セント弱、フリー・キャッシュ・フローは2億米ドル減少する見込み。固定電話の FON グループ株式1株と携帯電話の PCS グループ株式2株を交換する。

欧州

通信

- ベルギーの電話会社ベルガコムは2001年以来欧州で最大の株式新規公開。ベルガコムは以前の国営独占企業とアイルランドのアイアコム。成功するには公開価格を抑えるべきだと言われている。